

9月 モニターレポート		担当出張所	毛馬出張所
担当区間	淀川下流左岸 JR東海道本線上淀川橋梁～菅原城北大橋（左岸 8.8～12.4km）		
モニター実施日時	令和元年9月23日（月）9時頃～15時頃		
天候	曇り時々雨		

（見出し）

JR東海道本線上淀川橋梁～菅原城北大橋（左岸 8.8～12.4km）についてモニターしました。  
担当区間の美しい風景、ゴミ投棄、不法占用工作物、河川内の動物、河川内の植物について報告致します。

（内容）

今月は台風17号の影響を確認するためモニターしました。

1. 本日、台風17号が日本をかすめて通過し、大阪でも一時強風が吹きました。その影響を確認するためモニターしました。しかしながら子供は野球の練習に励み、テニスコートも通常営業しているようです。今日は時折雨も交じる天気でしたが、釣り人も多数いらっしゃいました。



## 2. 菅原城北大橋

前回レポートでお知らせしたオレンジの自転車はなくなっておりました。しかし別の自転車がまた放置されています。



川の水は台風の影響も見られず、濁りはありません。岸边にはメダカと思われる魚も泳いでいます。



暑さもやわらいだせいか、背の高い雑草が多数繁殖しています。岸边には水草も繁殖しています。そんな中、きれいな花を咲かせる植物も見られました。



## 2. ワンド内の工作物について

前回は報告しましたが、ワンドの中には釣り人が作った多数の足場と休憩所と思われる施設。猫小屋、畑、人が住んでいると思われる施設が多数あります。休憩所では実際に昼食を取る釣り人が数名おられました。

### ■畑の入り口



■畑とその施設類



■猫小屋とねこ



■野犬を捕まえるためのオリと思われます。2つありますが、一つは荒れております。



■アスファルトに距離表示が書かれています。地面に打ち付けたものと、ペンキで書かれたものがあります。マラソン用のものと思われます。私もマラソンは走りますが、この距離表示は公式のものでしょうか？また起点はどこなのでしょう。管理者が誰なのか疑問が残ります。



### 3. ワンド内の生き物、植物について

水路の行き止まりに、緑の水草が生い茂っております。その中で一匹の水鳥が死んでおりました。寿命だったのか、水草に阻まれたのかは分かりませんが、なんとも痛ましい姿です。



一方で水鳥を3匹発見。よく見ると大きさが違います。親子の様子です。ワンドの中で死んでしまう命もありましたが、新たに育つ命もありました。今後が楽しみです。



名前は分かりませんがきれいな花が咲いております。一部でスキも茂っております。



#### 4. 毛馬こうもん周辺

この日は、水門が大きく空いておりました。近くまで行ってみましたが、予想以上の水量です。門の開閉は大変な労力が必要でしょう。また水門付近の道路には大きく「L10.0」とペイントされています。これはなんの意味なのでしょう？



#### 7. 長良橋

野良猫を発見。あとを付いて見ると、その先には大きなテントが。ここで生活していらっしゃる人がいるようです。3匹の猫がおりました。



防災施設でしょうか。土手の上に存在します。スピーカの柱と建物が植物に覆われてしまっております。



この橋は鉄道車両ファンの撮影スポットなのでしょうか。2名の方が土手で熱心に写真を撮っておいりました。!



以上

(意見・感想・処置等)

今月もたくさんのご報告をいただき、ありがとうございます。

まず城北大橋の自転車放置について、ご報告を受けて確認しました。しばらく不法投棄禁止のチラシにて警告した上で、撤去されなければ当方にて回収します。

河川敷の緊急道路で見かけられたマラソンの距離表示は、11月に開催される淀川市民マラソンに向けての準備と思われる。

淀川市民マラソンは、河川公園太子橋・外島地区の会場をスタート・ゴール地点として、枚方の三矢地区から淀川大橋までの区間にわたって開催されますが、日頃一般利用者の通行ができない淀川大堰管理橋もコースの一部となっており、毎年大勢の方が参加されております。

淀川河川敷は市民マラソン以外にも様々なマラソンイベントにも利用されており、皆さん淀川の自然を楽しみながら汗を流されているようです。木林モニターもマラソンをされるとのこと、機会があれば参加されてみてはいかがでしょうか。

また、毛馬閘門付近の堤防天端にある「L10.0」の表示は淀川河口からの距離を示しており、災害時等に上空か

ら位置を把握する目印となります。「L」は左岸、「10.0」は河口から10.0kmという意味になります。

毛馬水門からの放流量が予想以上だったとのこと、間近にみるとなかなかの迫力がありますね。

大川への放流量は毎秒71m<sup>3</sup>を基本としていますが、濁水時や洪水時には放流量を減らすような調整を行う場合もあり、水門の開閉操作は毛馬排水機場内の操作室から行っています。

彼岸花の赤色がとても鮮やかですが、ようやく秋らしい涼しさとなってきましたので、来月はより秋の深まった河川敷の景色を楽しんでいただけそうですね。

それでは、来月のレポートもお待ちしております。